

平成23年度 やまがた緑環境税を活用する森林整備事業の概要

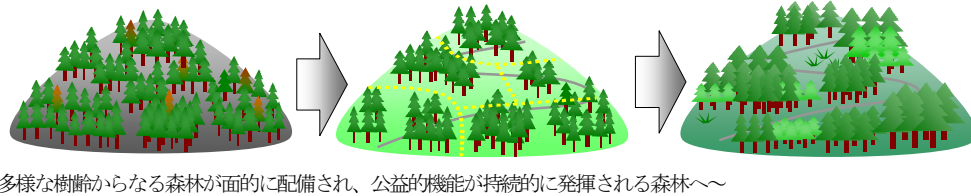
＜森林環境緊急保全対策事業費 526,400千円＞

① 荒廃森林緊急整備事業（476,148千円）整備面積1,300ha

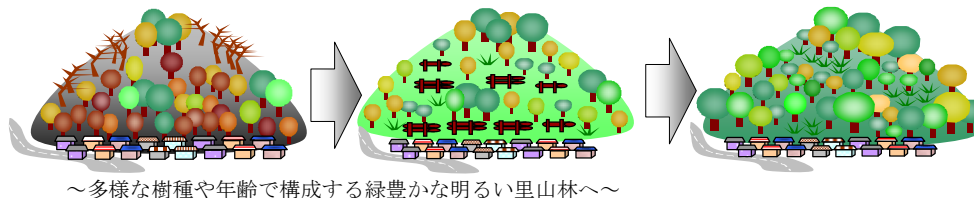
スギ人工林を広葉樹が入り混じった森林へ誘導 事業量118ha <針広混交林>
広葉樹を導入するための強度の間伐や植栽、作業路の設置など



スギ人工林をいろいろな樹齢からなる森林へ誘導 事業量871ha <長期育成林>
間伐や作業路の設置など、森林組合等が森林所有者に代わって施業を一元管理し、森林の公益的機能を維持する仕組みを構築



病害虫などで荒廃した里山林の再生 事業量311ha <里山林再生>
病害虫被害木の伐採、広葉樹の植栽、簡易土留柵の設置など



② 環境保全に配慮した資源循環利用の促進（50,252千円）

・ 森林資源循環利用促進事業

◇事業量 30,400m³

・ 合板、パルプ、ペレット、燃料用チップ等間伐材の総合的利用のための搬出支援

・ 広葉樹林健全化促進事業

◇事業量 15,000m³

・ 広葉樹林の伐採と伐採木の利用を図り、更新による森林の健全化の推進及びナラ枯れ予防対策を実施

